

科目名	母性看護学課題研究 Research Project for Certified Nurse Specialist in Maternity Nursing		担当教員 (研究室番号)	永見 桂子 (102) 大平 肇子 (104)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	1年次 2年次	科目 区分	専門科目		選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	6(90)	授業 形態	課題研究	科目等 履修生	否
										遠隔授業		否
科目 目的	母性看護学実習を通して得られた特定課題について、理論的根拠をもって研究的視点を明確にしながら、研究的手法を用いて探究する。											
到達 目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習を通して得られた研究課題を明確にし、研究計画書、研究倫理審査申請書を作成することができる。</li> <li>2. 研究計画書に基づき自律的に研究活動を遂行し、特定課題の論文を作成することができる。</li> <li>3. 修士論文発表会、学位論文の審査の過程において、的確なプレゼンテーションと討議ができる。</li> </ol>											
成績評価方法 (基準)	研究プロセスおよび特定課題の論文内容、修士論文発表会でのプレゼンテーション内容、学位論文の審査および最終試験により総合的に評価する。											
教科書	必要時、紹介します。											
参考書等	必要時、紹介します。											
受講者への メッセージ	周産期の母子とその家族への看護実践を通して得られた特定課題を明確にしていくプロセスが大切です。主体的・積極的な取り組みを期待します。											
備考												
学 習 内 容												
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 母性看護学実習を通して得られた周産期母子援助に関するテーマについて、文献検索・検討を行い、母性看護専門看護師としての看護実践に即した研究課題を特定する。</li> <li>2. 事例研究、フィールド・スタディ、現象学的アプローチ、ニーズ・アセスメント、評価研究など研究課題を探究するために適切な研究的手法について学ぶ。</li> <li>3. 自らの研究課題を明確にし、研究計画書、研究倫理審査申請書を作成する。</li> <li>4. 立案した研究計画に基づき研究データの収集・分析を行い、得られた成果について考察し、特定課題の論文をまとめる。</li> <li>5. 修士論文発表会、学位論文の審査の過程において、研究成果を効果的にプレゼンテーションし、自らの言葉で討議する力を養う。</li> </ol>												